

渋谷区議会議員

※個人報告会開催数 年間 No.1

本会議 討論回数 年間 No.2

※全区民が参加できる報告会として広報されたもの（増田事務所調べ）

# 増田 ひろのり



## 区政活動レポート

1年目  
年間報告版

2024.05  
発行

【所属党派】立憲・国民渋谷議員団 副幹事長 【所属政党】立憲民主党  
【区議会】総務委員会 副委員長 / 交通・公有地問題特別委員会 委員  
【附属機関】渋谷区防災会議 委員 / 渋谷区国民保護協議会 委員

### 区政改革、防災、デジタル、緑道。区の重要課題に向き合った1年。

渋谷区議会議員の増田ひろのりです。昨年4月の初当選から1年が経ちました。年間の活動をご報告いたします。

区議会では総務委員会の副委員長に就任し、所管分野である経営企画、財政、総務、人事、防災、デジタルサービスを中心に、区政の重要課題に取り組んできました。地域においては、玉川上水旧水路緑道再整備や、本町、水道道路まちづくりなどの地域課題に取り組んでいます。

引き続き区民目線で区政をチェックし、より丁寧な行政サービスが区民の皆さまに行き渡るよう、会派の仲間とともに日々活動してまいります。皆さまからのご意見やご要望、ご質問をお気軽にお寄せください。

### ▼ 1年間の活動ダイジェスト（詳細は次ページ以降をお読みください）

2023.04  
初当選

1,819票をいただき初当選

2023.05  
会派結成

左からくわずるゆき子議員、佐々木ゆき議員、おだひろみ議員、はるた学議員、増田、堀切ねんじん議員

2023.06  
初めての解決

初めてのご要望解決は、本町6丁目の道路の修復

2023.09  
代表質問

前副区長の不祥事と辞職を受け、区政ガバナンス改善を区長に問う

2023.08  
情報収集と備え

夏は学びの季節。防災ファシリテーター養成講座を受講

2023.07  
管外視察

議会公務。小中学生の移動教室の行き先である日光や青少年交流の家を視察

2023.10  
地元の皆さまと

町会、商店街、祭礼委員会、地域の有志の活動に参加

2023.11  
本会議で討論

会派を代表し、補正予算案や条例案への賛成討論、反対討論を実施  
※写真は、区政報告会で本会議討論の報告をしている姿

本会議討論回数 年間 No.2

2023.12  
消防団活動

先輩団員の指導を受けながら、年末の夜警や操法訓練に奮闘中

2024.03  
街のバリアを考える

障がいのある人と街を歩いて課題を発見。街のバリア解消に向けて意見交換

2024.02  
公園づくりの研究

「緑道」の設計を見直すために世田谷区の農園・公園管理を視察

2024.01  
報告会開催数 年間 No.1

区政報告会  
毎月開催。会の様子は裏表紙に



# 2023 年度の実績

渋谷区は財政力が高く、独創的な政策が話題をさらうことも多い自治体です。一方で、民間活力導入の名のもと、事業目的が不透明な事業や、客観的な事業評価が行えない事業が、一定数存在しています。

私は民間の発想やノウハウを活かして公共の新しいサービスを創出する努力を否定しません。しかし**行政が民間企業と連携する際には、事業目的と役割分担の明確化、情報の公開と、区民の合意が不可欠**です。今の区政にはこれらが足りない事業が散見されます。規律の緩みは財政の綻びにつながります。それらに歯止めをかけ、見直しを求めていかなければなりません。

区民の皆さまに**効果を説明できない無駄な事業をストップし、区民の多様な暮らしを区がしっかり支える行政へ**。増田ひろのりの取り組みをご報告します。

本会議 討論回数  
年間 4 回 (No.2)

## 1 区の根幹。庁内運営と予算を正す。

### ●前副区長の不祥事の責任追及

昨年 8 月に前副区長が当会派議員を誹謗中傷する不祥事が発生。9 月の代表質問で区長の任命責任を問うとともに、再発防止の徹底と庁内ガバナンスの改善、前副区長に支給された約 2,000 万円の退職金の返還などを求めました。

区特別職の議会軽視が背景にあったと考えており、引き続き粘り強く区政運営の健全化に取り組みます。



### ●予算の問題点を指摘、組替えを提案

10 月の定例会では、学校給食無償化の早期実現を求める「補正予算組替動議」を会派で提出し可決。今年の 4 月から無償化が実現しています。

12 月の定例会では、補正予算第 6 号に反対討論。11 月に 4 億円が投じられたばかりのハチペイデジタル商品券に、さらに 3 億円を投じる内容だったため。ハチペイ事業自体を否定しませんが、今回は一部の利用者に偏って予算が還元される問題点を指摘。生活支援が必要な区民へバランス良く行き届く政策を求めました。

3 月の定例会では、令和 6 年度一般会計予算を審議。大きく 9 項目、総額 50 億円弱が不適切な支出だと指摘して予算案に反対。事業目的が不明瞭な事業や予算配分に偏りがある事業の見直しを訴えました。

## 2 大都市の防災。いま区民に必要な対策を進める。

### ●倒壊対策、備蓄、避難生活サポート

渋谷区では今年 3 月に渋谷区地域防災計画（区の防災の最上位計画）を改定しました。増田は防災士としての知見も踏まえ、渋谷区防災会議委員として 5 つの意見を区へ提出しました。

地域防災計画に対する増田の 5 つの意見

1. 要配慮者が訓練に参加する環境づくり
2. 建物耐震強化の徹底
3. 福祉避難所の支援人材の確保
4. 一般家庭の備蓄率向上
5. 避難所のスフィア基準対応



### ●「地球沸騰化」から命と健康を守る

「地球沸騰化」と言われた昨夏に「熱中症対策を求める緊急要請」を区へ提出しました。

今年の夏も平年以降の気温になると予想されています。猛暑が到来する前に、皆様の安全を守る施策を提案していきます。

熱中症対策 要請事項 (抜粋)

- 学校における熱中症対策の強化
- 緑地の拡充と植樹活動の推進
- クーリングシェルターの設置
- 高齢者世帯への買物支援

## 3 子どもの視点で。公共施設を安全で使いやすく。

所属する総務委員会では、区が所有する公共施設の管理を所管しています。建設中の施設を視察し、開館に向けて気づいた点を質問、注意、要望しました。

#### 本町学園別棟校舎(クラブ室など)



小学生が利用するため防犯カメラの位置や運用体制をチェック。

#### 千駄ヶ谷コミュニティセンター



4月にオープン。吹き抜けからの子どもの落下防止を指摘。

#### セルリアンタワーの防災備蓄倉庫



災害時にここから各避難所へ物資が運搬されます。区民の目からは見えない重要施設。物資の更新方法や運搬ルートなどを確認しました。



# 4 私たち住民の声が最優先のまちづくりを。

## ●玉川上水旧水路緑道再整備

昨年は、近隣の住民の皆さまが、区が進める樹木伐採や農園設置などの見直しを求め、**区民の声が区の工事開始にストップをかけた**年でした。

増田は勉強会や視察を主催してこの事業の課題を分析、議会の代表質問で問題点を指摘しました。

区は今年度に工事開始を計画していますが、**ベンチ 15 基に 6,240 万円**という高額な予算が計上されたり、これまで 2,000 万円以上の予算が投じられた**仮設ファーム実証実験の評価が未だに公開されない**など、予算額や進め方が一般の感覚と乖離しています。

区民の合意なき着工は認められません。引き続き再整備事業全体の計画開示を求め、利用者の意見を丁寧に汲み取るよう求めています。



↑ 会派で緑道の実態をチェック

← 世田谷区の協働の公園づくり「玉川野毛町パークらぼ」

## ●本町・水道道路

区が主催し住民が参加する各ワークショップに出席。参加者から出たアイデアを地域の皆様に知っていただき、多様な視点で今後のまちづくりに反映する必要があります。

水道道路も本町も、**幡ヶ谷社会教育館や区営住宅の建て替え**、公共施設の再配置、防災対策、新しい交通手段、公園の利活用などの検討が現在進行形で進んでいます。

住民の皆様の想いがしっかり計画に反映されるよう、情報公開や対話会の開催に努めていきます。

### 本町周辺の施設整備などの予定

本町学園第二グラウンド複合施設	来年オープン。出張所、会議室、保育施設、スポーツ施設、防災倉庫などに。
本町幼稚園	今年度で閉園。障害者施設へ建て替え予定。
幡ヶ谷社会教育館(裏の都有地含む)	区が今年度に施設建て替えの「基本計画」策定。
本町区民会館(裏の区有地含む)	跡地の利用方法を今後区が検討。
本町の地区計画	今年度に改定。



## まちづくりの新しい手法「ミニ・パブリックス」とは

「くじ引き民主主義」とも言われる、住民から「無作為抽出」された人たちが参加するまちづくりの手法です。**もともと政治や地域課題に関心がなかった方から新鮮な発想がもたらされることがあります。**また参加者にとって、自分の何気ない発言がまちづくりに採用されることで**行政が身近に「自分ごと化」**されていきます。

増田は昨年9月の代表質問で本区でのミニ・パブリックスの導入を提案。今後も実施に向けてアプローチをしていきます。



増田は2市でミニ・パブリックス形式の会議の委員を経験。

# 5 デジタル活用で、アクセスしやすい行政を。

### 今年度から証明書の手数料が

オンライン申請 (LINE など) **0 円**

コンビニ交付 **10 円**

対象手続きは



所属の総務委員会でデジタルサービスに関する議論や提言を行なっています。今年の4月1日から渋谷区では**証明書交付手数料が、オンライン申請 (LINE など) で0円、コンビニ交付で10円**になりました。

引き続きご要望の多い**区立幼稚園の届出書類のオンライン化**など、忙しいご家庭を支えるサービス実現に取り組みます。

## 2年目の抱負。インクルーシブな社会と教育に全力。

私の大学の卒論テーマは「インクルーシブ教育」でした。インクルーシブは「包摂」という意味で、障害などの特別な支援を必要とする人も、そうでない人も、誰も排除せずにみんなを包み込むという考え方です。大学卒業後は、障害がある方のハンディキャップをテクノロジーの力で解消できる社会を作りたいと考え、IT企業に勤めてきました。

**私が政治に取り組む中で一番目指したいことは、障害がある人もない人もともに支えあって暮らせる、インクルーシブな社会の実現です。**

この4月1日から渋谷区では「渋谷区多様性を認め合う社会を推進する条例」と「渋谷区人権を尊重し差別をなくす社会を推進する条例」が施行されました。議員2年目は一層、当事者の皆様と接して現実的な課題と要望を伺い、より人にやさしい渋谷へ、区政を変えて参ります。



# 当選以来 毎月開催！ 区政報告会

増田と話そう



9/3



くわするゆきこ議員  
と合同開催  
「神南・宇田川町二  
丁目まちづくり」

11/15



「多様性条例のパブリックコメントを考えるオンラインワークショップ」

出張ミニ集会も承ります！ご依頼ください。

(例) 2023年8月「玉川上水旧水路緑道再整備」をテーマに近隣マンションから参加者5名のご依頼をいただき、ミニ集会を開催。

次回 「増田 2 度目の代表質問と区議会第 2 回定例会の報告」

日時：6月16日(日) 15:00-16:30

場所：本町区民会館 (Zoomあり)

詳細・参加申込はこちら→(右記QR)



過去の開催実績 (次回は上記 QR コードを確認いただくか、下記連絡先へお問合せください)

第1回	5/29(月)	本町1丁目	特別企画1	11/15(水)	オンライン
第2回	6/24(土)	本町区民会館	第8回	11/25(土)	本町区民会館
第3回	7/30(日)	本町区民会館	第9回	12/23(土)	代々木駅前
第4回	9/3(日)	本町区民会館	第10回	1/28(日)	初台区民会館
第5回	9/30(土)	本町区民会館	第11回	2/17(土)	本町区民会館
第6回	10/22(日)	代々木駅前	第12回	3/30(土)	代々木駅前
第7回	10/28(土)	初台区民会館	特別企画2	4/9(火)	オンライン

## 羽田新ルートの必要性に根拠なし。 都心低空飛行の見直しを！



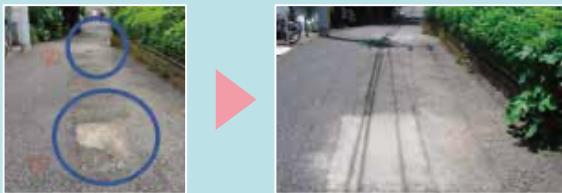
有識者3名を招いたセッション。過去最多の40名を超える方に参加いただき、都心低空飛行の経緯や、日本全体から見た必要性について議論しました。

「羽田空港の能力と渋谷の空の安全を考える」

1/28

## まちのお困り事を解決中

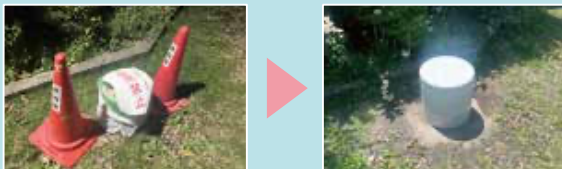
### 1 本町6丁目の私道の修復



### 2 六号坂上公園で夏に枯死してしまった植栽の撤去



### 3 幡ヶ谷新道公園の壊れた椅子の早期取り替え



## 都政・国政へ 繋がります

区政だけで解決できない課題は、都政・国政と連携して対応します。現職都議会議員や所属政党の国政担当者へ直ぐに繋がりますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。

## 本町、初台、代々木(1~3丁目)、 千駄ヶ谷で活動しています



所属：六号坂通り商店街振興組合(理事) 渋谷消防団第7分団  
本町まちづくり協議会 初台まちづくり協議会 など

## 増田ひろのりプロフィール

渋谷区本町在住 1978年11月29日 群馬県生まれ  
(経歴) 早稲田大学 教育学部卒業  
青山学院大学ワークショップデザイナー育成PG 修了  
NTT データ 20年勤務  
=デジタル行政、東日本大震災復興支援  
(部活歴) 小学校：野球部 中学校：ハンドボール部  
高校：新聞部 大学：クイズ研究会  
(資格) 防災士(地域防災)  
情報処理技術者ITストラテジスト(デジタル行政)  
ワークショップデザイナー(対話のまちづくり)  
准認定ファンドレイザー合格(NPO支援)  
(趣味) ランニング、スポーツ観戦、映画鑑賞、  
地元の美味しいお店さがし



## 【連絡先】渋谷区議会議員 増田ひろのり

〒151-0071 渋谷区本町 5-39-2-301  
TEL. 090-1044-9715 FAX. 03-6800-5191  
mail: masuda.hnr@gmail.com



mail



LINE



ホームページ